



関町小通信

令和3年2月
練馬区立関町小学校
学校だより 2月号
校長 加園 正子

令和2年度 学校アンケートの集計結果報告

日頃より、本校の教育活動に御理解と御支援をいただきまして、誠にありがとうございます。
御協力いただきました「学校アンケート」の集計結果がまとまりましたので、御報告いたします。今年度はコロナ禍のため、様々な制限の中で「今できることを大切にしながら」教育活動をすすめてまいりました。このような状況の中、保護者・地域の皆様には学校施設等の消毒と近隣公園への遠足引率等、子供たちが安全に学校生活を送れるようご協力をいただきましたことに感謝いたします。

今回の学校評価の結果を踏まえ、今後の教育課程編成に生かし、「ハートフル関小」を合い言葉に教育活動の充実に努めてまいります。

アンケートの結果表記について(数字)	回収率(46%)	506家庭のうち、237家庭
A(よくあてはまる) B(あてはまる) C(あまりあてはまらない) D(あてはまらない) E(わからない・無回答)とし、百分率(%)で表示しています。AまたはBを肯定的な評価、CまたはDを否定的な評価としました。		
(保):保護者項目	(児):児童項目	※太字 昨年度比較で上回った数字(A+B)

I 学力の向上・体力の向上

(%)

	A	B	C	D	E	R2 A+B	R1 比
(保) 学校は、発表ボードを活用したり、ペア学習やグループ学習等を取り入れたりして、児童の表現力を高めている。	45	51	4	0	8	96	-1
(児) 授業は、自分や友達と一緒に考えたり話し合ったりしながら勉強するので分かりやすい。	62	31	5	2	0	93	+2
(保) 朝学習の充実・算数習熟度別指導・未来塾などを実施し、児童に基礎基本の学力の定着を図っている。	47	47	4	1	4	94	+3
(児) 算数の時間に「習熟度」で教えてもらうので、勉強が分かりやすい。	55	35	7	4	0	90	+4
(保) 児童のよいところを見つけて褒め、子どもの励みになる指導を心掛けている。	45	45	10	0	4	90	+13
(児) 自分のよいところを褒めてくれる。	50	36	17	4	0	86	+7
(保) 宿題を出す等して家庭学習時間(10×学年+10分)を支援し、児童が主体的に学ぶ態度を育てようとしている。	50	40	7	1	1	90	0
(児) 宿題を家で毎日、(10×学年+10分)の時間宿題や勉強をする。	52	25	18	13	0	77	+8
(保) リズム縄跳びの取り組みを含む、縄跳びの継続な指導により、児童の体力増進に取り組んでいる。	52	43	4	0	3	95	-
(児) 縄跳びの学習に進んで取り組んでいる。朝マラソンや運動朝会に参加して、すすんで運動している。	38	31	21	10	0	69	-
(児) 100冊読書・5000ページ読書に頑張っている。	34	27	26	13	0	61	+6

- 今年度も校内研究で取り組んでいる交流学習は、コロナ禍のため全児童に「発表ボード」を導入した間接的な対話を取り入れました。自分の考えや気持ちを伝えることには有効な取組みで、定着が図られました。特に、発表することが苦手な児童には、表現力を高めるには大変有効な手段です。現在も、工夫しながら大変よく活用しています。※発表ボードの購入の際には、御協力いただきましてありがとうございました。
- 今年度より学力向上支援講師はT2としての配置となりました。3年生以上では、主にじっくりコースで机間指導などを重点的に行っています。
- 全校統一の縄跳びカードの導入により、目標をもって自主的に取り組める児童が増えています。年間を通して継続的に指導していきます。6年生が1年生を検定する微笑ましい場面もありました。
- コロナ禍で図書の貸し出しが休止となり、本に親しむことが難しい時期があり、昨年度より全体的には100冊・5000ページ達成の児童が減りました。読書週間を中心に、読書ビンゴ等を取り入れて、引き続き声を掛けてまいります。

II 生活指導・規範意識・思いやりの心

(%)

	A	B	C	D	E	R2 A+B	R1 比
(保) 児童の学校のきまりを守らせはじめある行動をとれるように育てようとしている。	47	47	6	0	3	94	+0
(児) 学校のきまりを守って生活している。	45	46	9	2	0	91	+4
(児)「おはようございます、こんにちは、さようなら」等の挨拶をすることができる。	68	25	7	1	0	93	+1
(保)「特別な教科道徳」の時間の指導を通して、生命を尊重する心や思いやりの気持ちをもつ心豊かな児童を育成しようとしている。	46	48	6	0	3	94	0
(児) 人がいやがる言葉を使ったりしないで、友達にやさしくしている。	51	39	9	1	0	90	+1
(保) 児童と共に、いじめを許さず、暴力のない学校づくりを実現しようとしている。	41	53	5	0	6	94	+8
(児) 今、いやなことを言われたり物をかくされたり暴力をふるわれたり等 いじめを受けている。	3	5	13	80	0	8	+4
(児) 学校に来るのが楽しい。	60	28	8	5	0	88	+4
(保)先生や相談員の先生、カウンセラーに、お子さんのことを相談しやすい。	36	48	11	2	9	84	-3
(児)関町小の先生やカウンセラーの先生は、私が困っているときに相談にのってくれる。	53	25	13	6	2	78	-2
(保)コロナ禍の中で、安全に学校生活を送れるように配慮しながら、教育活動をすすめている。	60	34	5	2	1	94	
(児)手洗い、うがい、マスクの着用、密を避けるなど安全に気を付けて行動することができる。	57	37	4	2	0	94	

- マスクをしてのあいさつ、大きな声も出しにくい現状ですが、自らあいさつする児童が増えています。
- 人権感覚を磨き、学級の一員としての意識を持つことに関しては、児童・保護者・教員いずれも肯定的に受け止められてきました。規則を守り安心して学校生活を送る項目が、どれも昨年より上昇したことは大変嬉しい結果です。引き続き、思いやりのある安心した学級・学年等の環境を整え、児童の心の醸成に努めてまいります。
- 相談室の利用はコロナ禍ということもあり、様々なご心配を相談いただける件数が増えています。定期的な利用者も昨年より増えました。新規申込者が増えたのも今年度の特徴です。

児童に関しては、新しい生活様式を不安に感じる児童が増えています。相談室で雑談をしてほっとできたり、心配なことを聞いてもらえたりする安心できる場になっています。保護者の方は、お子さんとのかわり方での相談が増えています。

- 「学校がとても楽しい」と感じている児童は昨年度を4%上回りました。制限ある生活の中ですが、できることを工夫し、楽しいことを探して過ごそうとする児童の姿が見られました。その真摯な姿に、多くの教員が救われています。年度末までの残り2か月間、充実した時間が過ごせるよう指導に当たります。

Ⅲ 開かれた学校行事について

(%)

	A	B	C	D	E	R2 A+B	R1 比
(保) 展覧会を通して、子供の発想を大切に作品づくりに取り組み、表現力を高めている。	69	29	1	0	2	98	

- 今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校庭での体育公開授業（リズム縄跳び）、クラス毎に分散した道徳授業地区公開講座（校内オンライン）、体育館での展覧会、児童下校後の校内書初め展等の限られた教育活動の公開となりました。公開の機会ごとに、多くの保護者の方に御来校をいただき、お子さんの活動や作品を鑑賞し、お褒めの言葉をいただいたことに感謝しております。
- 1年生から4年生で実施いたしました近隣公園への遠足では、保護者の方・地域の方が安全の見守りや活動に参加いただきました。新しい試みが、新たなふれあいの機会となりました。ありがとうございました。
- 学校での様子を知っていただくツールとしてホームページの更新回数を増やしました。さらに定期的な更新に努めてまいります

<今後のことについてのお知らせ>

本区では、今年度末までに順次各校の全校児童にタブレット端末を貸与することになっております。一度貸与したタブレット端末は、児童が卒業するまで使うこととなります。現6年生に貸与したタブレット端末については、卒業時に返却し新1年生が使うこととなります。貸与されたタブレットは、大切に扱いながら今後の学習に活用していきます。

本校では、2月下旬にタブレット端末が学校に届く予定です。その後、タブレット端末使用に関するルールや使い方、準備していただくもの等をお知らせし、各児童に貸与できるように準備を進めてまいります。

貸与するタブレット端末が、各児童の手元に届く前に、新型コロナウイルス感染による臨時休業等が発生した場合は、先にお知らせいたしましたZ o o m等を活用して、休業中の朝の会や学習課題の説明を行う予定であります。

練馬区の方針により、緊急事態宣言発令中は、他学年と交流する活動(クラブ活動や委員会活動等)は中止することになっています。緊急事態宣言の延長に伴い、クラブ見学・紹介と6年生を送る会については、ビデオ映像等を活用し工夫しながら実施する予定です。

今年度の持久走大会については、感染防止のためのマスクを着用したまま走ることの危険性と、密を避けたコロナ禍での特別時間割（校庭使用体育が2～3学級一緒が一部あり）により練習時間の確保が難しいため、大変残念ではありますが中止することといたします。

来年度のクラス替えについては、新2年生、新3年生、新5年生で実施いたします。例年1年生の学級編制については、保育園や幼稚園の限られた情報をできるだけ配慮して行っています。そのため、入学後でないと児童の学校生活への適応状況を把握すること難しいことがあります。来年度については、新2年生の児童が、より充実した学校生活を送れるようにクラス替えを行います。今後の新2年生については、入学後の児童の学校生活の様子を見ながらクラス替え実施の有無を判断してまいります。尚、学級担任については、本校では原則年間になっておりますのでご了承ください。